農林水産省九州農政局

大分県拠点だより

ハッシュタグ #

令和4年9月発行

【NO.22】

「＃（ハッシュタグ）」とは、SNS等で**特定のテーマについて検索**して一覧表示する機能のことです。
大分県内の農林水産業の中から選りすぐりの話題を大分県拠点からお届けします。

＃　令和５年度農林水産予算概算要求額は2兆6,808億円

農林水産省は8月31日、総額2兆6,808億円（対前年度当初予算比117.7%）の令和5年度農林水産予算概算要求を財務省に提出しました。

主なものとしては、以下のとおりとなっています。

- 水田活用の直接支払交付金　3,460億円
- 農地バンクを活用した農地の集約化の推進　104億円
- みどり戦略関係技術開発・実証事業　80億円
- 海外での販売力強化　42億円
- スマート農業総合推進対策　39億円

世界の食料需給を巡るリスクの顕在化に対応するとともに、農林水産業の成長産業化と農山漁村の次世代への継承を実現するため、「農林水産業・地域の活力創造プラン」等に基づき、食料安全保障の確立と農林水産業の持続可能な成長を推進するための予算を要求しています。

大分県拠点では新規事業や既存事業の拡充部分を中心に農林水産省の考え方を皆様へご説明に伺います。

「令和5年度農林水産予算概算要求」については　⇒

「大分☆農・カーボンプロジェクト」 第４回勉強会開催

＃　環境に優しい有機農業の発展には、生産者と消費者のより一層の草の根交流が必要！

「大分☆農・カーボンプロジェクト」第４回勉強会を、「環境にやさしい持続可能な消費の拡大にむけて」をテーマに、８月３１日に開催しました。

イオン九州（株）の福山博久氏による「イオンのエシカル商品販売拡大とその課題」と題した基調講演のあと、意見交換が行われ、生産者から「有機農業はその大変さから慣行農業農産物との価格差があるが、その大変さが消費者に伝わっていない」「今こそ自然循環型農業が求められている」等の話があり、有機農業生産者と消費者の草の根的な交流をなお一層進めていく必要性が感じられました。

勉強会後は、恒例になった名刺交換会が行われ、消費者団体と生産者の交流の計画が進んでいました。

コロナ禍で、企業・団体には出席人数制限にご協力いただきながらも、活発な議論をいただきました

講演いただいたイオン九州福山マネージャー

恒例の勉強会後の名刺交換の様子

プロジェクトのフェイスブックにお立ち寄りください！

＃ 農業者との意見交換

大分県拠点では「現場と農政を結ぶ」ことを目的に生産者・事業者との意見交換を実施しています。ここでは、その一部をご紹介します。

オーガニックが日常の食卓にあるようにとの想いが一番

量り売り からはな百貨店
井藤優子（大分市）
令和4年7月26日

大分市で野菜や食品をプラスティックフリーで販売する「量り売り からはな百貨店」です。オーガニックが日常の食卓にあるようにとの想いで、この百貨店を今年５月にオープンしました。
モットーは、①日々環境のためにできることを提供すること、②生産者と消費者の顔と顔が見えるお店にすること。
有機農産物の本当の美味しさは、まだまだ一般の消費者に伝わっていません。有機農産物は環境にも身体にも優しいということを伝えることが必要だと思っています。是非お店にお越しください。

狩猟肉の「嗜み方」を深掘りしていく日々

奥日田獣肉店 草野貴弘（日田市）
令和４年8月3日

5年前に福岡市から日田市へ移住して、現在は奥日田（旧日田郡）の自然に囲まれた山の暮らしに影響を受け、猟師、食肉処理販売、ペットフード製造販売、キッチンカーを営んでいます。
大切にしているのは、狩猟のカルチャーとしての側面や、狩猟肉の「嗜み方」なども併せて発信していく事。家畜と違い、旬の時期や個体差がある天然物の特性を踏まえ、その季節ごとの旬を食べるという喜びや、良個体との巡り合わせへの感謝など、味以外の体験的な魅力も同時に楽しんでいただけたら嬉しいなと思いを馳せつつ、食肉としては自分で捕獲した責任の持てる最高の個体だけを厳選し販売しています。

田染の荘の「マコモダケ」を是非召し上がっていただきたい

蔵本学（豊後高田市）
令和4年8月23日

農業のある暮らしを希望し、豊後高田市田染に移住してきました。自然と子供が大好きで、自分に優しく、自然に優しくをモットーに半農半教・自給自足を目指しています。
中高生の学習塾を経営する傍ら、除草剤や農薬を一切使用せずマコモダケを栽培しています。マコモダケは、日本最古の書物「古事記」にも記され、食物繊維やカリウムを含む健康食材です。アスパラガスとタケノコを合わせたような食感が特徴で、和食、洋食、中華、イタリアンなどにも合います。秋のごく短期間しか収穫できない希少な農産物です。ぜひお試し下さい。

【発行元】 九州農政局大分県拠点地方参事官室
【連絡先】〒870-0047　大分市中島西1-2-28　TEL 097-532-6131

大分県拠点HPではこの他の意見交換の様子もご覧いただけます。
大分農政